

第1表

年度別の需給計画表(ピーク時需要量等)

事業者名:石油資源開発株式会社

		単位	2021年度 (実績)	2022年度 (実績見込)	2023年度 (初年度)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
導管A	年間需要量	m ³ /年	57,687,435	58,480,878	67,997,126	65,276,750	66,380,824	66,771,888	68,498,026
	需要量	m ³ /時間	14,060	14,253	16,573	15,910	16,179	16,274	16,695
	調整力確保量	m ³ /時間							
	調整力	%							
導管B	年間需要量	m ³ /年	76,153,009	71,245,984	66,288,683	76,305,281	76,449,200	76,595,997	76,745,729
	需要量	m ³ /時間	15,521	14,521	13,511	15,552	15,581	15,611	15,642
	調整力確保量	m ³ /時間	16,407	55,377	55,308	52,549	51,946	51,382	47,138
	調整力	%	105.7%	381.4%	409.4%	337.9%	333.4%	329.1%	301.4%
導管C	年間需要量	m ³ /年	1,231,002,942	1,034,012,063	1,164,496,051	1,233,771,528	1,248,291,016	1,378,153,717	1,414,512,163
	需要量	m ³ /時間	235,548	197,854	222,822	236,078	238,856	263,705	270,662
	調整力確保量	m ³ /時間	239,287	274,547	247,261	230,896	230,264	200,724	192,129
	調整力(%)	%	101.6%	138.8%	111.0%	97.8%	96.4%	76.1%	71.0%
合計	年間需要量	m ³ /年	1,364,843,386	1,163,738,925	1,298,781,861	1,375,353,559	1,391,121,039	1,521,521,601	1,559,755,918
	需要量	m ³ /時間	265,129	226,629	252,905	267,540	270,616	295,590	302,998
	調整力確保量	m ³ /時間	255,694	329,924	302,568	283,445	282,210	252,105	239,267
	調整力(%)	%	96.4%	145.6%	119.6%	105.9%	104.3%	85.3%	79.0%

導管A: 北海道地区における当社北広島受渡施設～当社流通分岐ステーションを接続する当社導管

導管B: 北海道地区における上記を除く当社導管

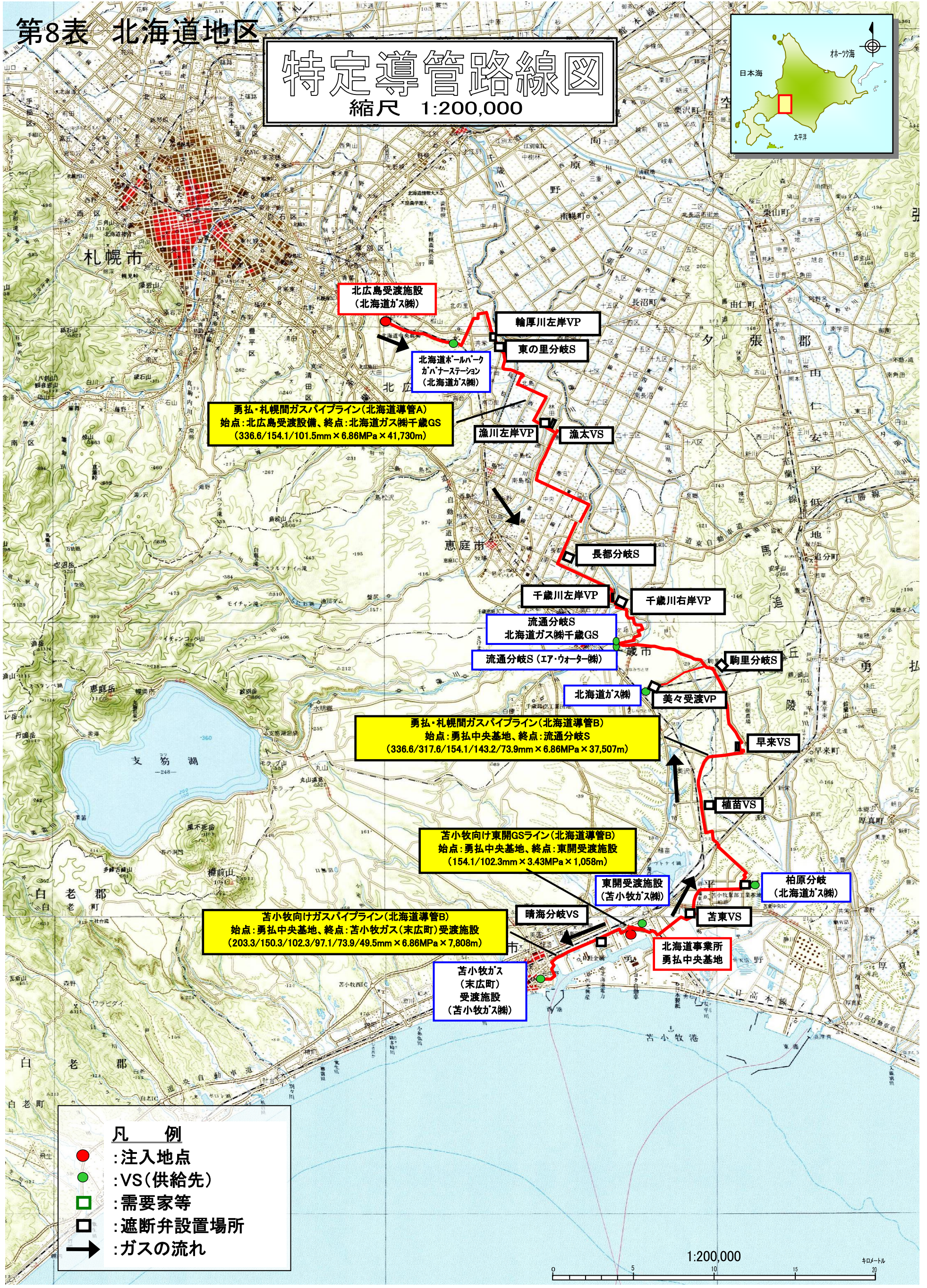
導管C: 新潟・東北地区(新潟県、山形県、宮城県、福島県内)に敷設する当社導管

・別表の第2表、第3表、第5表については特定ガス導管事業者には作成義務が課せられておりませんので作成していません

第8表 北海道地区

特定導管路線図

縮尺 1:200,000



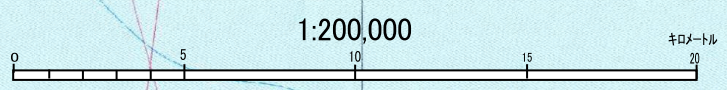
勇払・札幌間ガスパイプライン(北海道導管A)
 始点: 北広島受渡設備、終点: 北海道ガス網千歳GS
 (336.6/154.1/101.5mm × 6.86MPa × 41,730m)

勇払・札幌間ガスパイプライン(北海道導管B)
 始点: 勇払中央基地、終点: 流通分岐S
 (336.6/317.6/154.1/143.2/73.9mm × 6.86MPa × 37,507m)

苫小牧向け東開GSライン(北海道導管B)
 始点: 勇払中央基地、終点: 東開受渡施設
 (154.1/102.3mm × 3.43MPa × 1,058m)

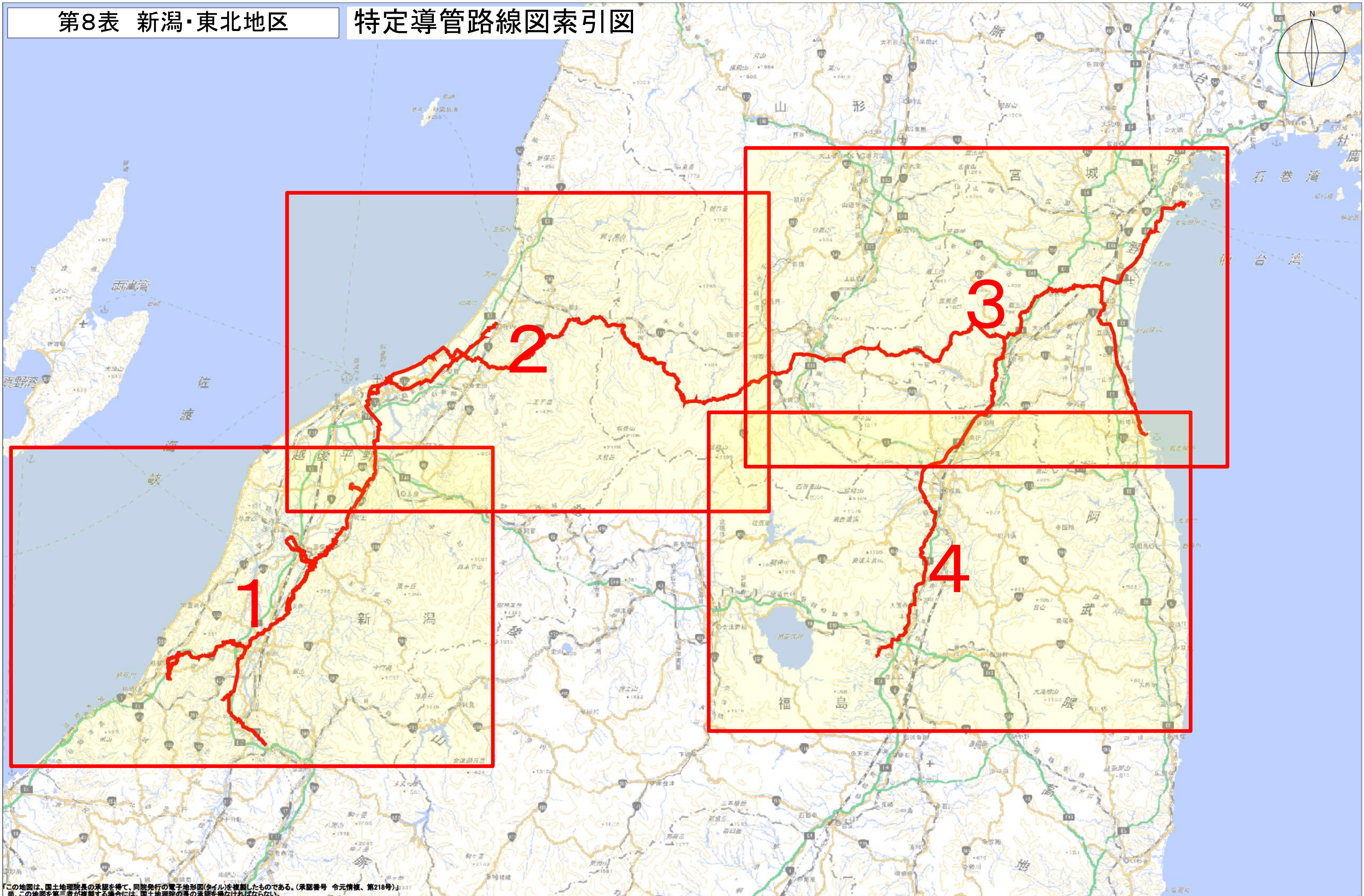
苫小牧向けガスパイプライン(北海道導管B)
 始点: 勇払中央基地、終点: 苫小牧ガス(末広町)受渡施設
 (203.3/150.3/102.3/97.1/73.9/49.5mm × 6.86MPa × 7,808m)

- 凡 例**
- : 注入地点
 - (緑) : VS(供給先)
 - (緑) : 需要家等
 - (白) : 遮断弁設置場所
 - ➔ : ガスの流れ



第8表 新潟・東北地区

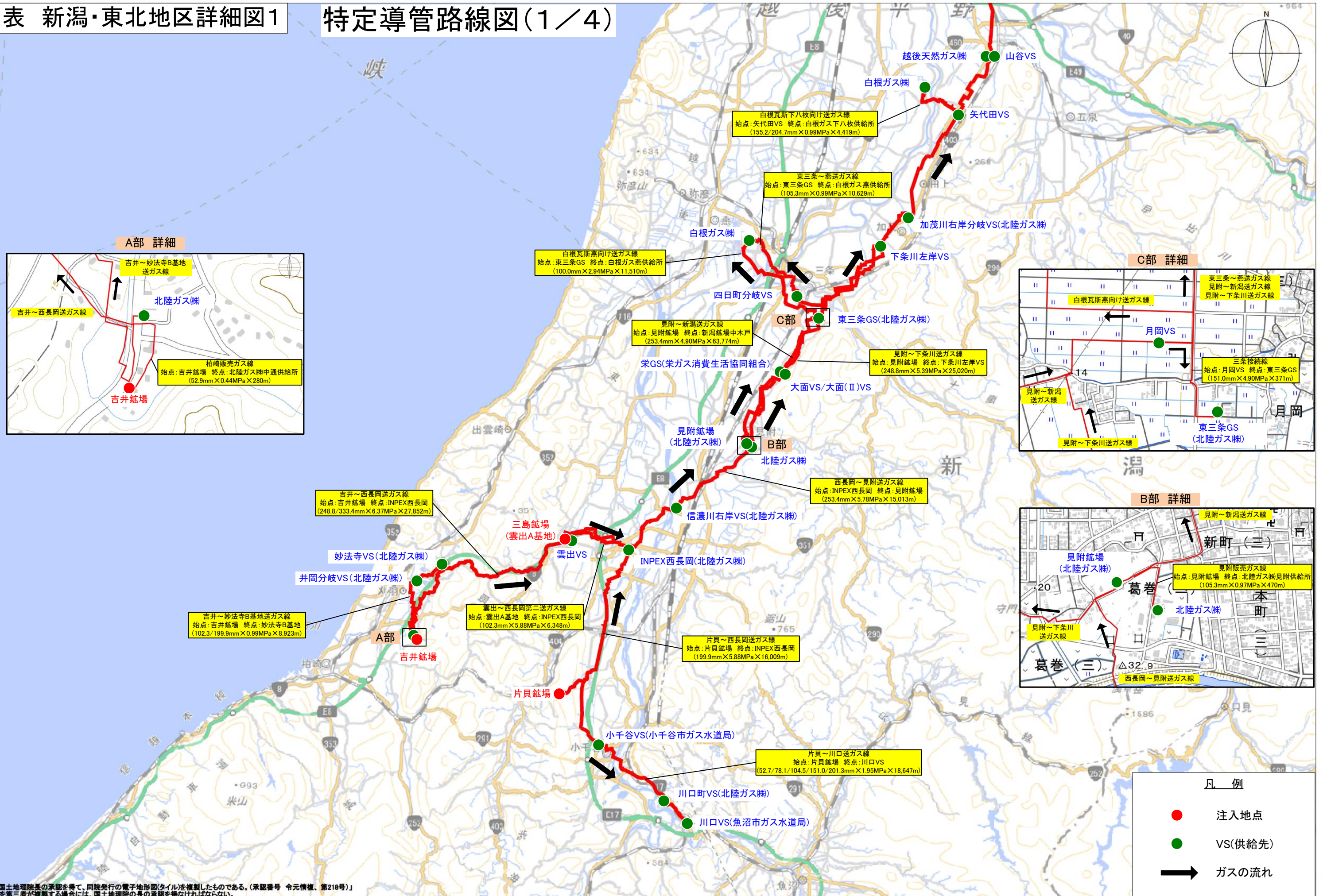
特定導管路線図索引図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情報、第218号) 尚、この地図を第三者が複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

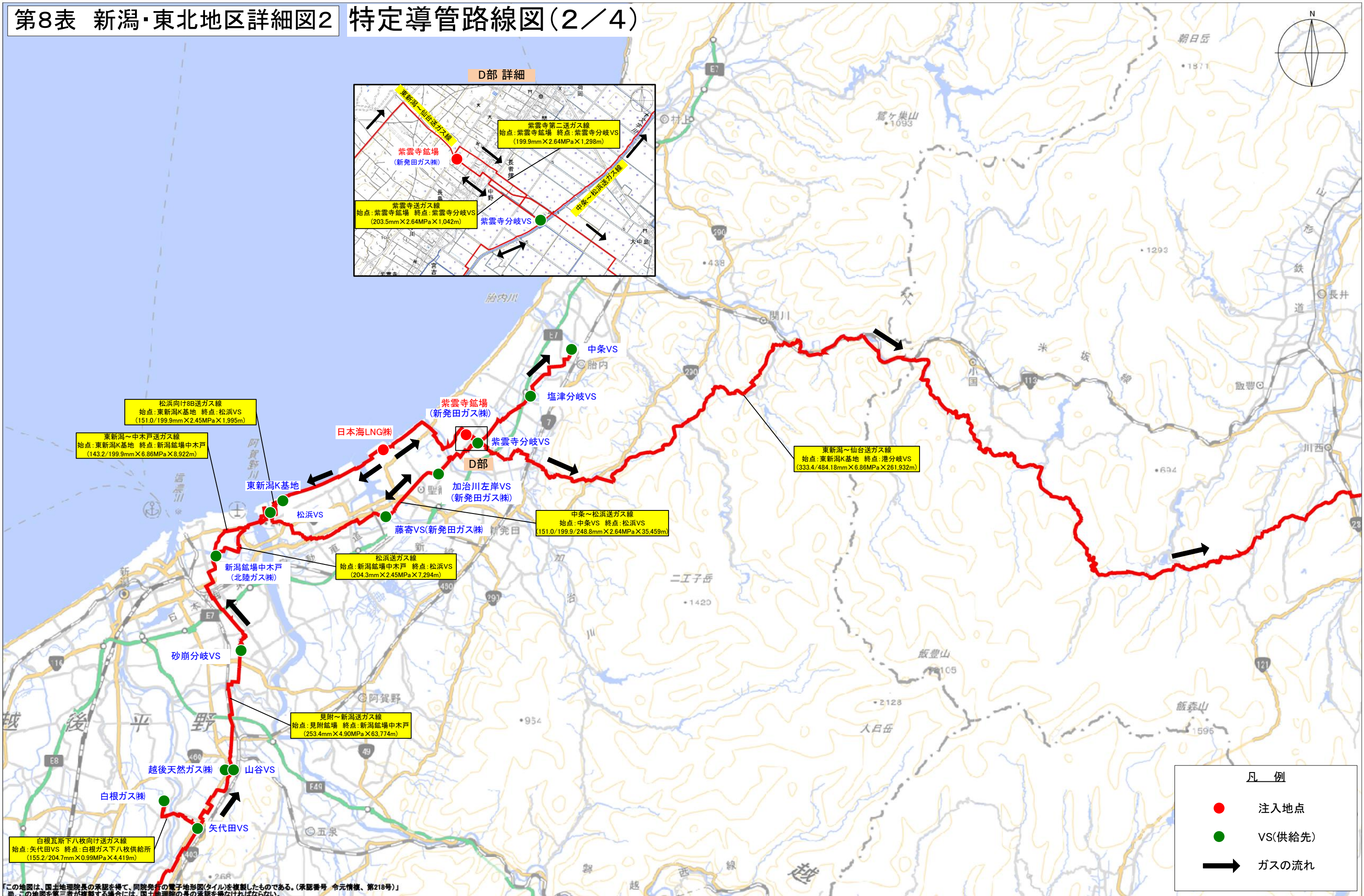
第8表 新潟・東北地区詳細図1

特定導管路線図(1/4)



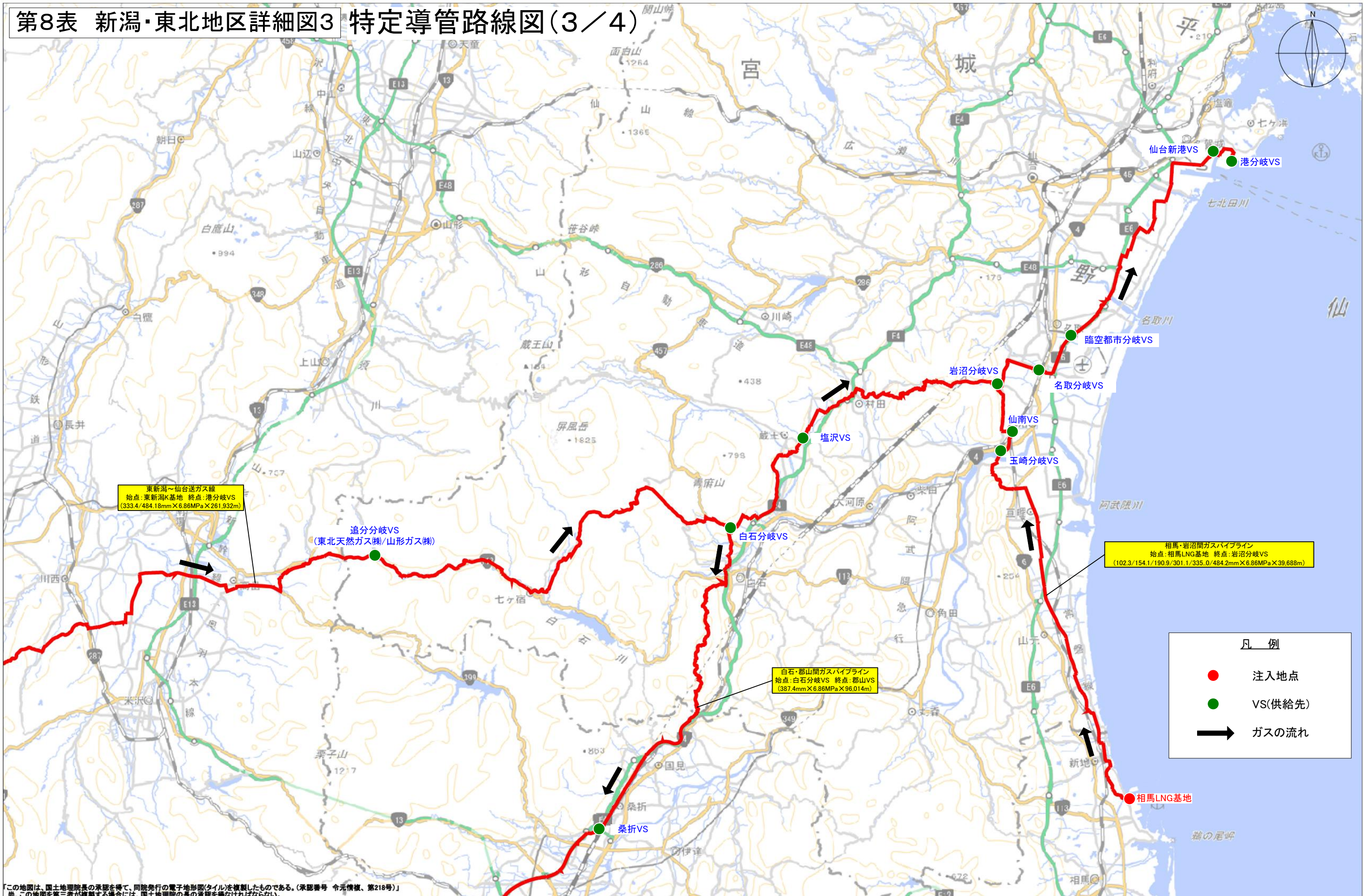
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情標、第218号) 尚、この地図を第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

第8表 新潟・東北地区詳細図2 特定導管路線図(2/4)



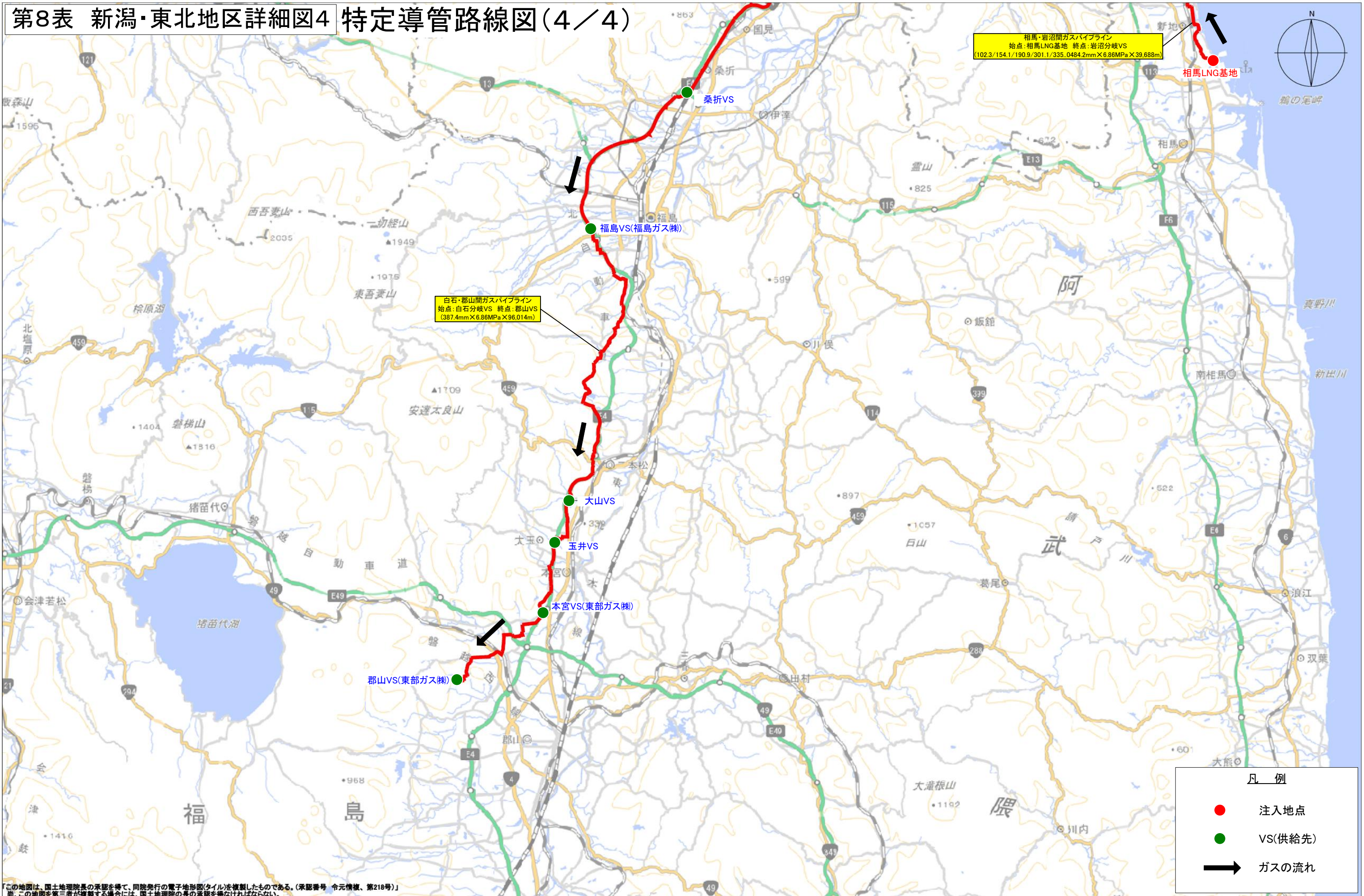
「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情復、第218号)」
尚、この地図を第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

第8表 新潟・東北地区詳細図3 特定導管路線図(3/4)



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情複、第218号)」
 尚、この地図を第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

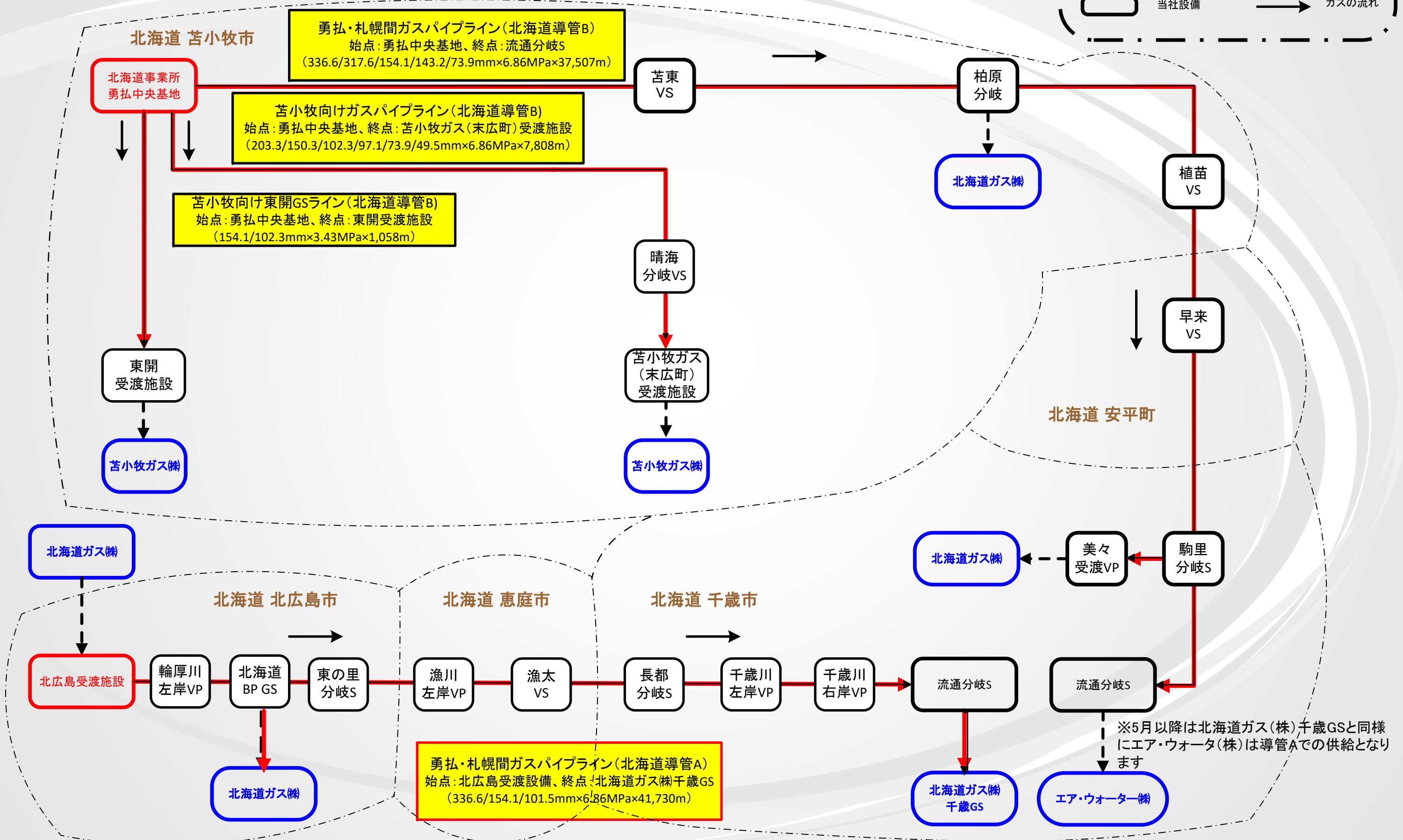
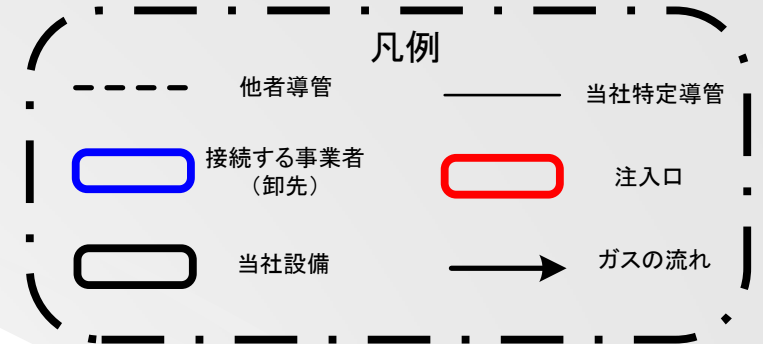
第8表 新潟・東北地区詳細図4 特定導管路線図(4/4)



「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 令元情復、第218号)」
尚、この地図を第三者が複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

第8表 導管図1

()内の数字は「配管内径、最高使用圧力、延長」の順に表記
 (〇〇mm×〇.〇〇MPa×〇〇,〇〇〇m)



第8表 導管図2

() 内の数字は「配管内径、最高使用圧力、延長」の順に表記
(00mm×0.00MPa×00,000m)

凡例

- 他者導管
- 当社特定導管
- 接続する事業者 (卸先)
- 注入口
- 当社設備
- ガスの流れ

